

札幌刑務所



札幌刑務所の概要



所在地 : 北海道札幌市
 収容定員 : 2,515名
 収容対象 : 男子受刑者 (主に, ①刑期が10年未満の犯罪傾向が進んでいる者, ②外国人, ③重度な疾病や障害がある者など)
 規模 : 本所敷地 214,645.23 m²
 : 角山農場 1,202,103.95 m²

沿革

明治 3年12月 北海道開拓使庁舎の一部を獄舎として使用
 明治 13年12月 現在地に新営移転
 大正 11年10月 官制改正・札幌刑務所と改称
 昭和 24年 7月 全体改築工事に着工
 昭和 42年 2月 全体改築工事完了
 平成 15年12月 全体改築工事に着工
 平成 26年 9月 全体改築工事完了



施設の特徴

・札幌刑務所は, 明治3年北海道開拓使庁舎の一部を獄舎として使用したことが当所の始まりと言われております。
 明治13年に, 現在地に移転し, 大正11年に札幌刑務所と改称しております。
 ・現在, 札幌刑務所は, 北海道の基幹施設として, 調査センター及び医療センターとしての役割を担っております。精神及び身体上の重度な疾病や障害のある受刑者を収容しており, 北海道内の医療の中心的施設としての役割を担っております。
 ・札幌刑務所は, 刑事被告人等を収容する札幌拘置支所, 室蘭拘置支所, 女子を収容する札幌刑務支所を有しています。
 ・札幌刑務所では, 刑務作業として, 木工, 印刷, 洋裁, 金属, 革工, 農業を行っております。江別市角山に, 角山農場を持ち構外作業を実施しております。



地域と連携した取組

* 社会復帰支援 (特別調整)
 ・特別調整とは, おおむね65歳以上の高齢者等で帰る場所がない者を対象にして, 出所後の居場所を確保し, 必要な支援を受けさせることで, 社会内処遇を通じて再犯防止につなげるものです。
 ・社会福祉士等が, 地域定着センターや各地域の福祉関係者等と連携して, 対象者の居場所を確保し, 再犯防止の推進を図っております。
 * 社会復帰支援 (就労支援)
 ・再犯を犯す者の中に無職者が多いという統計データがあり, 就労支援を希望する者を対象として, 就職のための指導等を実施し, 円滑な社会復帰や再犯防止の推進を図っております。
 ・札幌刑務所においては, ハローワークと連携し, 合同企業説明会や雇用促進セミナーを実施しております。
 * その他
 ・北海道胆振東部地震の際に, 札幌刑務所の武道場の入浴施設を近隣住民に開放し, また, 今後は, 当所敷地内に指定医療病院が建設される予定であり, 地域貢献に努めております。



最近のトピック

～北海道矯正展の開催～



・法務省が提唱する社会を明るくする運動の一環として, 札幌矯正管区と共催して北海道矯正展を本年9月29日(日)に開催しました。
 ・矯正展とは, 矯正施設を含めた法務省やその関係機関の取組の広報を実施するとともに, 作業製品の展示・即売を通じて刑務作業の現状と重要性を広く紹介することを目的としております。
 ・「刑務作業の意義を考える」をテーマとし, 北海道に所在する各刑事施設がそれぞれの特徴を生かした刑務所作業製品の展示・即売のほか, 矯正施設, その他の法務省の各種機関, 法務省関係機関等による各種広報, ステージや子供用などの各種イベント, 施設見学等を実施しました。
 ・特に, 施設見学については, 札幌刑務所だけでなく隣接する札幌刑務支所(女子施設)の施設見学も実施し, また, ステージイベントについても, 北海道出身の著名な歌手を招くなどして, 入場者数については昨年度の3割増しの1万人の大台を突破しました。